

平成 28 年度大学教育再生戦略推進費「大学の世界展開力強化事業」アジア諸国等との大学間交流の枠組み強化

ASEAN と日本を繋ぐ
 「グローバル・ソフトインフラ基礎人材」育成プログラム
 実施報告サマリー

派遣・受入期間	2017 年 7 月 3 日～7 月 16 日（8 泊 9 日）
派遣・受入国	ベトナム
連携大学	外国貿易大学 (Foreign Trade University)
派遣・受入学生数	11 名
参加学生数 (派遣先での相手国連携大学の学生、または受入時の本学の参加学生数)	30 名
プログラム概要	ものづくりの拠点である名古屋と、急速に発展しものづくりの拠点となりつつあるベトナムについて、学生が相互に交流することを通じて学び合う場を提供する。外国貿易大学（FTU）会計・監査学部からの学生滞在を受け、生産現場訪問、講義受講、合同ディスカッション、日本文化体験学習、基礎日本語学習、Field Study 実施およびその発表を通じ日本文化を理解し、相互親睦を図る。
スケジュール概要 (事前・事後の教育も含む)	講義（7 月 3 日、5 日～7 日）、合同ディスカッション（4 日）トヨタ自動車高岡工場訪問（5 日）ブラザー工業訪問（10 日）、国盛酒の文化館訪問（11 日）、トヨタ産業技術記念館訪問（12 日）、Field Study 実施（4 日～12 日）同研究発表（13 日）。受入学生にはイントロダクション実施（3 日）
産学連携： 連携機関、企業、訪問先等	トヨタ自動車、中埜酢店、ブラザー工業、トヨタ産業技術記念館
成果報告 (学生の成長や相手国との連携について)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 合同ディスカッションや Field Study, 日本文化体験学習、基礎日本語学習を通じて相互理解や親睦を深めた ・ 11 月訪問では今回受入学生が中心となるので、SNS などによる学生間のネットワークが構築されている。 ・ 11 月の訪問が終わった後、成果報告会を実施し総括の報告を実施する予定
実施部局	経済学研究科
実施責任者	佐野 良雄